

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	030301110	予算コード	01082360	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	未熟児養育医療給付事業			正規職員数	0.1	国庫支出金	828	有効性	未熟児養育医療は身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児の医療費を助成し、保護者の負担軽減につながることから、引き続き支援が必要である。	
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	414	A		
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0	市債	0	効率性		B
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)		その他	621	妥当性		B
	母子保健法、泉佐野市養育医療の給付に係る費用の徴収に関する規則、泉佐野市未熟児養育医療給付事業実施要綱			人件費総額	796	一般財源	1,215	受益者負担		
						減価償却費	0			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	3,078	緊急性	C	事務事業実施内容		
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	31			医療費の一部を助成することにより、保護者の負担を軽減して、最良の医療環境の下で未熟児の健全な発育を促すことができた。		
対象	特定の市民			活動指標	R4実績	公的関与	B			
	対象数 9名			申請件数	9.0	実施主体・委託化	B			
事業の内容	全国の指定養育医療機関において、出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児に対し、その治療に必要な医療費を助成する制度である。			成果指標	R4実績	他の事務事業との関連	D			
				給付件数	19.0	透明性	C			
						財政健全化計画	該当なし			
						財政健全化の取組	該当なし			
事業の目的	出生体重が2,000g以下または発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児に対し、健康に成長することを期して、医療費を助成するものである。			コスト指標	R4実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
				給付1件あたりの事業費						